

「 担い手育成を目指して 」
～ 専攻科との連携授業 ～

蔵王高等学校
三澤 明

1 はじめに

本校には、国土交通大臣指定「一種自動車整備士養成施設」として、3級自動車整備士を養成する自動車工学科と、2級自動車整備士を養成する自動車工学専攻科があり、県内の自動車産業界に多くのエンジニアを輩出してきた。近年、企業から上級資格取得者が要求され、3級自動車整備士の資格ではディーラーへの就職が厳しい状況である。そのため本校では、専攻科を含めた5年間で「2級自動車整備士取得」を入学当初から奨励している。専攻科を設置していることを活用し、本科・専攻科共に生徒が成長できるような取り組みを模索している。その中の一つとして専攻科からの連携授業を始めてみた。

1) 50周年に向けて

「 明 正 宣 言 」



創立50周年を迎え、「蔵王高等学校」は「山形明正高等学校」に生まれ変わります。しかし、50年もの間、生徒と教師と保護者、そして地域の方々と共に培ってきた蔵王“魂”は変わりません。それは、我々がこれまで行ってきた教育活動＝生徒一人一人を大切に教育、「なんでも可能性」を合言葉に生徒をどこまでも信じる教育＝に間違いはなかったという自信であり、それが教育の真実だと確信しているからです。50年の蔵王教育を継承しつつ、我々明正高校は「成長率日本一」の高校を目指し、次にことを宣言します。

- 一、 明るく、正しく、まっすぐな生徒を育てます。
- 一、 学ぶ喜び、学び続ける心を育てます。
- 一、 世界を見つめ、山形の未来を切り拓く人間を育てます。
- 一、 生徒と共に学び続ける教師集団であります。
- 一、 地域に根ざした学校づくりを更にすすめます。

2) 自動車工学科の主な取り組み

a 5年一貫教育

達成目標

【1級整備士に対応できる実力の育成】

今年度の主な取り組み

- ・保護者、生徒への進路説明会
- ・自動車工学科の解説マニュアル

「 Welcome 自動車工学科 」の活用

- ・専攻科との関連授業

b 3級整備士への取り組み

達成目標

【2級整備士に対応できる実力の育成】

今年度の主な取り組み

- ・模擬試験、講習会
- ・受験対策合宿
- ・受験種目判定会議
- ・整備士試験激励会



c 校外研修

達成目標

【積極性及び協調性の育成】

今年度の主な取り組み

- ・山形トヨペット見学
- ・山形県産業技術センター見学
- ・産業技術振興機構アクセル見学
- ・県自動車販売店リサイクルセンター見学
- ・山形県整備振興会見学
- ・山形県運輸支局見学

d 資格取得への奨励

達成目標

【整備士試験への準備】

今年度の主な取り組み

全員受験

- ・危険物取扱者
- ・ガス溶接技能講習
- ・基礎製図検定
- ・アーク溶接特別教育

希望者受験種目

- ・小型重機、フォークリフト等の特別教育
- ・小型ボイラー

e 各コンテストへの参加



達成目標

【自己表現の育成】

今年度の主な取り組み

- ・ホンダエコラン
- ・ものづくりコンテスト自動車整備部門

f 課題研究発表会

達成目標

【プレゼンテーション能力の育成】

今年度の主な取り組み

- ・FRP製作
- ・三輪バイク修理及び活用について
- ・電気カート製作
- ・復活三菱KE64エンジン



2 専攻科との関連授業

今年度は、2つの事について専攻科との連携を実施できた。1つは課題研究発表会へゲストとして参加してもらい、講評をいただいた。2つ目は2年生の実習へアドバイザーとして参加してもらった。このことについて説明する。

1) 関連授業の主な内容

a 対象生徒

- ・本科：2年1組
- ・専攻科：2年生

b 時間帯（10月～11月の2ヶ月間）

- ・毎週水曜日の4～6校時の授業に設置

c 授業内容

- ・A班：ガソリンエンジンオーバーホール
- ・B班：動力伝達装置オーバーホール



2) 準備

a レポート用紙作成

- ・本科生用及び専攻科生用

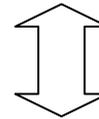
b 打ち合わせ

- ・担当教員と専攻科生が前日までに大まかな内容を打ち合わせる
 - ・当日、専攻科実習授業が3時間目からあるため、その時間を使って模擬授業をする

c 指導するにあたって

本科生に対して

- ①専攻科生への態度
- ②準備・後片付けなどのスムーズ化
- ③きれいな環境づくり



お互いに考えさせる

専攻科生に対して

- ①人選
- ②面談
- ③本科生への態度
- ④安全についての指導



3) 授業の流れ

- 1 担当教員から本日の授業内容を説明
- 2 担当先輩より詳細説明
- 3 先輩の指示に従い作業開始
- 4 項目終了後、担当教員より次の指示
- 5 2～4の繰り返し
- 6 レポートをまとめて終了

4) 本科生のメリット

- ① 2級自動車整備士への興味
- ② 少人数指導
- ③ 先輩へのあこがれ
- ④ 授業への刺激
- ⑤ コミュニケーション能力の向上

3 まとめ

この取り組みをして2年になるが、本科生、専攻科生共に良い緊張感を持ちながら、しかも楽しんでいる様子がうかがえる。口実テスト等も取り入れ、自分の班を合格させたいと必死になって教える専攻科生。それに応えようとする本科生。今までにない縦のつながりを感じることができている。自動車という好きな教科を、お互いに楽しんで学習している姿を見ることができるのが一番うれしいことである。